



『農業情報処理』シラバス

科目名	学科	学年	必修/選択	単位数
農業情報処理	畜産科	1年	必修	2単位

1. 科目目標と使用教材

科目目標	1 社会における情報化の進展と情報の意義や役割を学習しましょう。 2 情報処理に関する知識と技術を習得しましょう。 3 農業の各分野で情報及び情報手段を活用する能力と態度を身に付けましょう。
使用教材	農業情報処理（農文協） 日本語ワープロ検定試験模擬問題集（3級）

2. 学習計画

学期	学習項目	学習目標
1 学 期	1 産業社会と情報 1) 情報とその活用 2) 情報モラルとセキュリティ管理	高度情報化社会のしくみを理解しましょう。 データ、情報、情報処理の意味を理解しましょう。 情報化社会のモラルについて理解し、モラルを守る心構えを身に付けましょう。 情報化社会での安全確保の仕方を身に付けよう。
	2 情報・コンピュータの基礎 1) コンピュータの基礎 2) ワードプロセッサの利用	ハードウェアとソフトウェアの概要を理解し、基本的な操作ができるようにしましょう。 ワードプロの特徴と機能について理解を深めよう。 個に応じた基本操作を身に付けましょう。
2 学 期	 3) 表計算ソフトウェアの利用  4) 文書作成の応用	文書編集ができるようになりましょう。 ワードプロ検定の資格を取得しましょう。 表計算ソフトウェアの特徴と機能について理解を深めていきましょう。 個に応じた基本操作を身に付けましょう。 グラフ作成ができるようになりましょう。 農業に関するデータを活用して、表、グラフ、画像(図・写真)を組み合わせた文書作成ができるようになりましょう。
	3 情報通信ネットワークの利用 1) インターネットの利用 2) プレゼンテーションソフト利用の基礎（3年次の学習の基礎） 3) ホームページ作成の基礎（3年次の学習の基礎）	インターネットを利用した情報の収集ができるようになりましょう。 プレゼンテーションソフトを利用して、自己紹介や研究発表ができるようになりましょう。 ホームページを作成し、情報発信ができるようになりましょう。
3 学 期		

3. 学習方法

情報処理の意義をふまえて、パソコンの基本操作をはじめワープロ・表計算等のアプリケーションソフトの利用方法の習得を中心におこないます。

4. 評価の観点

関心・意欲・態度	情報処理機器の活用について興味・関心を持ち、農業分野における情報を適切に収集し、処理し、活用しようとする意欲と態度を身に付けているか。
思考・判断	農業分野におけるコンピュータ利用について考察し、農業問題の解決や目的に応じた情報を的確に収集し、活用方法を判断ができるか。
技能・表現	コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報技術を利用し、生産・加工・流通に関する情報の発信、伝達ができるか。
知識・理解	コンピュータのしくみを理解し、農業分野におけるコンピュータの利用に関する知識や各分野で利用されるソフトウェアの活用方法や役割について理解しているか。

5. 成績評価

1・2学期	中間	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">定期考査 (素点)</td> <td colspan="4">平常点</td> </tr> <tr> <td>提出物</td> <td>授業態度</td> <td>意欲・技能</td> <td>欠席</td> </tr> <tr> <td>40%</td> <td>40%</td> <td>10%</td> <td>10%</td> <td>0%</td> </tr> </table> <p>評価の割合は基準であり、実技の内容によって評価割合が変わります。</p>	定期考査 (素点)	平常点				提出物	授業態度	意欲・技能	欠席	40%	40%	10%	10%	0%
	定期考査 (素点)	平常点														
提出物		授業態度	意欲・技能	欠席												
40%	40%	10%	10%	0%												
期末	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">定期考査 (素点)</td> <td colspan="4">平常点</td> </tr> <tr> <td>提出物</td> <td>授業態度</td> <td>意欲・技能</td> <td>欠席</td> </tr> <tr> <td>40%</td> <td>40%</td> <td>10%</td> <td>10%</td> <td>-1~-5%</td> </tr> </table> <p>評価の割合は基準であり、実技の内容によって評価割合が変わります。</p>	定期考査 (素点)	平常点				提出物	授業態度	意欲・技能	欠席	40%	40%	10%	10%	-1~-5%	
定期考査 (素点)	平常点															
	提出物	授業態度	意欲・技能	欠席												
40%	40%	10%	10%	-1~-5%												
3学期	学年末	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">定期考査 (素点)</td> <td colspan="4">平常点</td> </tr> <tr> <td>発表・提出物</td> <td>授業態度</td> <td>意欲・技能</td> <td>欠席</td> </tr> <tr> <td>30%</td> <td>50%</td> <td>10%</td> <td>10%</td> <td>-1~-5%</td> </tr> </table> <p>評価の割合は基準であり、実技の内容によって評価割合が変わります。</p>	定期考査 (素点)	平常点				発表・提出物	授業態度	意欲・技能	欠席	30%	50%	10%	10%	-1~-5%
定期考査 (素点)	平常点															
	発表・提出物	授業態度	意欲・技能	欠席												
30%	50%	10%	10%	-1~-5%												

6. 生徒の皆さんへ

- 1 個によって進度が大きく異なります。積極的に取り組み、自主的に学習を進めて下さい。解らない操作は質問をして、その場でできるようになりましょう。
- 2 コンピュータを扱う技術・スピードを習得することに加えて、いかにして情報を適切に加工・利用するかを心がけましょう。
- 3 評価はテスト・授業態度・出席のみならず、実技への意欲や態度・技能、毎時間の提出物などを総合して評価します。
- 4 コンピュータは社会生活において必要不可欠なものです。みなさんの将来のために確実な操作方法を身に付けて下さい。